

庭業方回

秋蒔草花の栽培法(中)

秋蒔草花の栽培法(中)
 鉢植花壇または本畑に移植するのであるが秋蒔の草花は冬を越させる必要があるから苗床と同じやうに東西に長い苗床を造つてそれに普通は巾八寸位に五寸位の近い株間に植えて込んでその上霜除けをするのである、霜除けの装置は竹または丸太などで南を高く斜めに北に下して地面際まで密にやうに骨組みを造りその上を藁か藁などで覆ひ細い竹で押ぶちをあて、結びつける、そして越冬中には灌水は殆んど必要としない、斯て翌春適當のところに花壇を出せば完全に開花する、追肥には一ヶ月に二回位水肥を施した位で充分である、尙ほ寒気に弱い種類のものならば木框の中か温室に入れなければならぬ、

秋蒔の草花で普通の有葉なものには花壇または鉢植として三色すみれ(パンジー)花菱草、虞美人草(ポピー)忽志草(わすれなぐさ)草櫻(シレネ)などがある、パンジーは苗立専門に栽培して翌春草々賣出すのもよく花菱草と虞美人草とは小さい時でなければ移植を嫌ふものであるから鉢立にせなければならぬけれども鉢植のものも花壇に移すことは差支へがない、忽志草(わすれなぐさ)と草櫻は何れも早春から開花して愛らしい風情のあるところを賞へられ一般の人々から好かれる草花である、

便利な **商品切手** を御利用下さい
 其他實用向贈答用品が色々御座います

ツルヤ 電話一四〇番

ガソリン モーター油 日本株式会社 石油株式会社

特約販賣

油問屋 **關内油店**

支店 郡山市駅前通 電話長八二三
 支店 茨城縣關本駅前 電話長平湯七三
 支店 油槽出張所 平町四丁目 郵便局前

磐城平 電話長 16

佛壇 各種陳列 位牌

其の附屬品一式取揃へました

舊 七月四日より 七月十四日迄 **特賣**

丸はん商店 平町三丁目 電話三五九番

外務員採用
 初任固定給 月參拾圓
 二十五歳以上男女を問はず
 履歷書携帶左記へ面談、毎日午後
 平町田町一七 レストランサロン方
 仁壽生命平駐在 **吉田仁三郎**
 電話三五二番

良 最新式設備 獨特の夜間撮影 舊盆には是非

サクラ写真館

新古品入れ換へのため 下駄草履類さまざま

千五百足の破格的廉賣

大人物ゾーリ、一足廿五錢より 御婦人方に粹で高尚なお姿は 最新流行の駒下駄、よし町形、鼻緒付にて一足五十錢より

間期 廿六日から九月二日まで **八日間**
 舊六日から 舊十三日まで
 平町三丁目 警察署前通り **小松はき物店**
 電話六七三番

雨露に晒す程 煙突は

朝日 石綿セメント製

煙突は 絶対に けぞらない! やけたい! くさらない! 経済的で 突突の心配ない

金屋商店

一般印刷物も御引受致します

新しいわき新聞社

安價で効果的な **天然加里肥**

も適應する作物!

蔬菜 馬鈴薯 里芋 しやうが類

⊗ 茄果類ではトマト 茄子の如き比較的病害に弱い作物に施用すれば抵抗力を興へ落果を防ぎます

天然加里肥は酸性でないから 如何に施用しても土壌を悪變する虞は絶対にありません

一俵 參拾錢 (大量取引は特に割引致します)

製造販賣 **金成國雅** 平町鎌田 電話六八八番

貨物自動車 の御用命 に應じます

サロンは御家庭の延長 御料理本位のサロン

これからの 御飲物

フルウツ ボンチ 二十五錢
 コール コーヒー 十五錢

一度當店のモノを御試飲を乞ふ

佛蘭西料理 平町田町 電話三五二

入院 應 需

藤沼醫院 電話五〇七番

平町 紺屋町

外科 内臓外科 醫學士 内木 宗八
 整形外科 醫學士 木村寅次郎
 産科 婦人科 院長 木村病院
 平町新川町一九 電話一六四番

車手貸

新規物を 格安にお譲り致します

半谷

スペイン G.H.N 元詰 **ゴルフポートワイン**
 甘味葡萄酒 1.10
 御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です

(平2) 西村屋藥舗 (電3)

内科、小兒科

大森醫院 醫學士 大森 勇

平町南町 (電話二五八番)